

次代の航空産業 かじ取りへ決意

中日本航空専門学校

中日本航空専門学校(関市迫間)の卒業式が18日、同市桜本町の市文化会館で行われ、次代の航空産業を担う143人が新たな一歩を踏み出した。

内訳は航空整備科65人、エアロスペース科10人、航空ロボティクス科18人、エ



卒業生を代表して謝辞を述べる
花村実音さん＝関市桜本町、市文化会館

アポート・サービス科50人。うち57人が航空整備士国家資格を取得している。

中村寿志校長は「失敗に直面した時、勇気を持って後悔でなく反省へかじを切り、自らの手で輝かしい未来を切り開いてほしい」とエールを送った。

卒業生を代表し、航空ロボティクス科の花村実音さん(21)が「学校で得た学びと経験を糧に、挑戦する姿勢を忘れず、社会に貢献するべく努力し続けることを誓う」と謝辞を述べた。

(高橋友基)